



朝焼けに染まる清流阿賀野川。福島県荒海山から出発し、いくつもの風景を目に焼き付け、人々の心にぬくもりや時には恐怖を与えながら日本海で終着を迎える阿賀野川は、一体どんな旅を楽しんでくれるのでしょうか。

今、時代は速さが求められていますが、何故か川にはこの言葉が似合わないようです。周囲に左右されず、ゆったりと大きく流れる阿賀野川。21世紀はスピード社会に変わりはありませんが、川のような心は大切にしていきたいですね。

川

1.1

